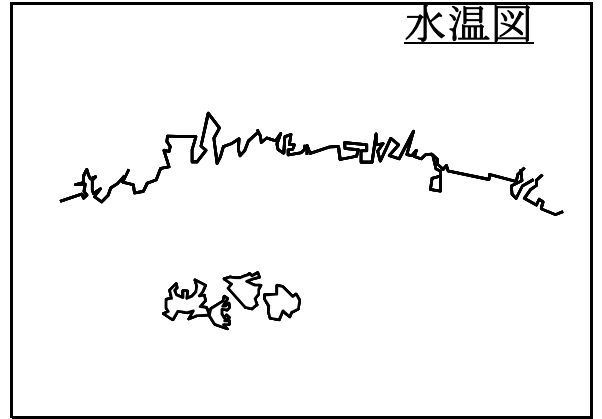


兵庫県のり漁場環境情報 (西播海域 13号)

平成30年 2月14日発行
兵庫のり研究所

地先漁場においては、2/10にまとまった降雨（気象庁アメダス 姫路：27mm）があったこともあり、一部、栄養塩の上昇が見られました。沖合漁場では窒素は概ね $3 \mu\text{g at / L}$ と、平年より高い状況で推移しています。地先漁場においてユーカンピアが増加していましたが、沖合漁場への拡散は見られませんでした。

(栄養塩、珪藻) ユーカンピアが室津漁場以西で海水1mlあたり250細胞前後と多く、岩見・網干漁場でも130細胞前後とやや多く確認され増加傾向にある。小型のキートセロスも前回同様に散見される。沖合では、地先に近い院下及び青井漁場のサンプルでユーカンピアがわずかに確認された以外、珪藻はほとんど確認されず、窒素は概ね前回調査並から少し高い値であった。



		前回値	今回値	平年値	昨年値
西播地先	窒素	2.1	3.6	1.1	0.8
	リン	0.27	0.29	0.20	0.16
家島・坊勢	窒素	3.0	3.3	1.7	0.5
	リン	0.46	0.46	0.33	0.13
		(2/9)			(2/17)

栄養塩 (窒素) 図

平成30年 2月14日調査

